

シンポジウム

2023.9.24(日) 13:00
17:00

観光客が訪れる場をこえた

ミュージアムの役割

@ 北海道大学人文・社会科学総合教育研究棟 W203
(Zoomによるオンライン配信を併用)

ワークショップ

ミュージアムと観光の 新たな関係も創造するための ワークショップ

日程 | 2023年10月～2024年1月(全4回)
会場 | 北海道大学文学研究院など(対面)
※ 詳しくは本事業 HP をご覧ください。

パネリスト

石川 直章 (小樽市総合博物館 館長)
山田 央 (七飯町歴史館 学芸員)
花岡 拓郎 (大和ミュージアム 学芸員)

コメンテーター

石黒 侑介 (北海道大学国際広報メディア・観光学院 准教授)

司会・コーディネーター

卓 彦伶 (北海道大学文学研究院 特任准教授)

「訪れる」だけじゃない！

ミュージアムと観光の相互作用の可能性。

ミュージアムは観光客が訪れる場にとどまらず、地域全体の観光整備および地域ブランディングを支える役割も果たしている。

本シンポジウムでは、観光施設整備において歴史的な情報や地域農産品のブランド化に関する学術的な情報を提供する小樽市総合博物館と七飯町歴史館の事例をご報告いただく。加えて、大和ミュージアムのような、特定テーマを取り扱うミュージアムが地域観光および地域発展にどのように寄与するかについてご紹介いただき、ミュージアムが目指すべき文化観光の行方についてディスカッションしていく。

申し込み

事前のお申し込みが必要です。

締切 | 2023年9月22日(金) 13:00

方法 | 右のQRコードから申込フォームに進みください。

参加料 | 無料



お問い合わせ

〒060-0810 札幌市北区北10条西7丁目

北海道大学文学研究院 内「プラス・ミュージアム・プログラム」事務局

メール | plusm@let.hokudai.ac.jp

TEL | 011-706-3017 (事務局)

